



稜—to my son

ガラスを通して
何が見えますか？

市川篤展

THROUGH THE GLASS

2011

2/5_土 ▶ 27_日

9:00 - 17:30

石川県西田幾多郎記念哲学館 ホワイエ

〈ギャラリートーク〉

2/6_日 …… 14:00 - 14:45

2/20_日 …… 14:00 - 14:45

※作家・市川篤が、作品を解説いたします。

入場無料・申込不要

[主催] 石川県西田幾多郎記念哲学館

[企画・協力] 市川篤

市川篤 (いちかわあつし) …… ガラス造形家

東京都生まれ。英国ファルマス芸術大学、富山ガラス造形研究所で学ぶ。(財)金沢芸術創造財団・金沢卯辰山工芸工房・ガラス工房専門員等を経て、2007年、ガラス工房 STUDIO・plusG を設立。現在に至る。独自の視点とガラスの持つ可能性が融合された作品群は、日本のガラス界でもひととき個性を発揮している。



石川県
西田幾多郎記念哲学館
Ishikawa NISHIDA KITANO Museum of Philosophy

市川篤展

THROUGH THE GLASS

市川篤 (いちかわあつし)

ガラス造形家

【経歴】

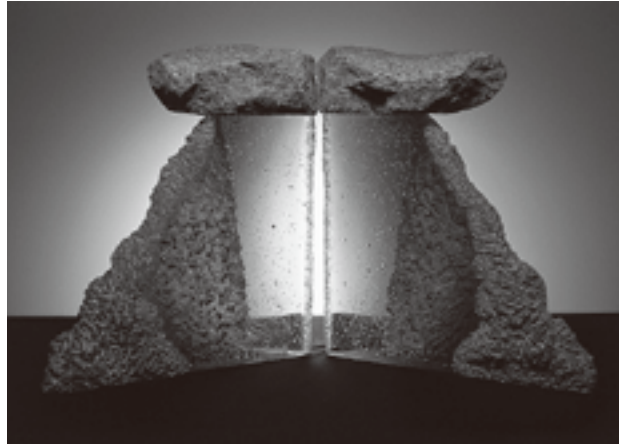
- 1963.07 東京都生まれ
- 1993.06 英国ファルマス芸術大学
ファンデーション科修了
- 1998.03 富山ガラス造形研究所
ガラス造形科卒業
- 1999.03 滋賀県長浜市
-2002.03 クリスタルプラザ ガラス工房
技術指導員
- 2002.04 (財) 金沢芸術創造財団
-2007.03 金沢卯辰山工芸工房
ガラス工房専門員
- 2007.06- ガラス工房 STUDIO・plusG 設立

【受賞歴】

- 2004.03 第4回現代ガラスの美展
in 薩摩 大賞 (グランプリ)
 - 2005.06 第2回現代ガラス大賞展・富山
特別賞 (富山商工会議所会頭賞)
 - 2006.04 第62回現代美術展
佳作
 - 2009.03 第48回日本現代工芸美術展
現代工芸賞
- ほか多数

ガラス工房 STUDIO・plusG

石川県金沢市大野町 2-39
TEL 090-8266-7490
URL glass.studio-plusg.com
E-mail studio-plusg@excite.co.jp



CANYON II



海稜

この展示会では、市川篤の作品を哲学館ホワイエにて展示します。あなたは何を見、何を感ずるでしょうか？

わたしにとって作品は、永遠に未完成であり、鑑賞者に自由に感じとってもらうことで、初めて完成するのです。

この素材に、独自の視点で新たな可能性を見出し、創作活動が続けるガラス造形家市川篤。彼は言います。

あまりに透明で無機質な素材、日ごろ目に入らないことがないほど身の回りに溢れている素材、存在感さえも消し去ることのできる素材。それがガラスです。

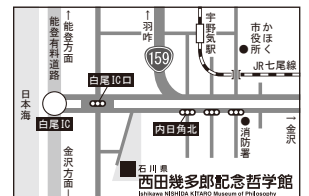
哲学館ギャラリーを使ってみませんか

哲学館では、ホワイエ、展望ラウンジの貸出を行っております。ホワイエはコンクリートで作られた円形の空間、展望ラウンジは高台から夕日を眺める見晴らしの良い空間です。安藤建築独特の空間を利用してみたい方、お気軽にお問い合わせください。



石川県
西田幾多郎記念哲学館
Ishikawa NISHIDA KITARO Museum of Philosophy

〒929-1126 石川県かほく市内日角井 1
TEL (076) 283-6600 FAX (076) 283-6320
開館時間 9:00～17:30 / 月曜日休館
URL <http://www.nishidatetsugakukan.org/>
E-mail nishida-museum@city.kahoku.ishikawa.jp



交通アクセス

【車利用】北陸自動車道[金沢東IC]-国道159号線(約20分)
能登有料道路[白尾IC]- (約5分)

【JR利用】金沢駅-七尾線(約25分)-宇野気駅
【飛行機利用】小松空港-空港バス(約50分)-金沢駅-七尾線(約25分)-宇野気駅